

108V SERIES

種別一覧表

■標準仕様

スタンダード型	パラレル型	適用ドア	
		巾×高さ(mm)	重量(kg)
108V	P108V	1500×2700 ~2500×3500	140~350以下

■防錆仕様

スタンダード型	パラレル型	適用ドア	
		巾×高さ(mm)	重量(kg)
108VC	P108VC	1500×2700 ~2500×3500	140~350以下

P 108 V C

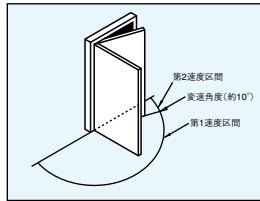
- なし：標準仕様
- C：防錆仕様
- トルク調整機能付
- シリーズ名
- なし：スタンダード型
- P：パラレル型

- 全機種とも左右勝手共用です。
- 機種選定の際は、適用ドアの巾・重量を優先してください。
- トルク調整機能を標準装備しています。
- ストップ付の設定はありません。
- 90°制限の設定はありません。

調整方法

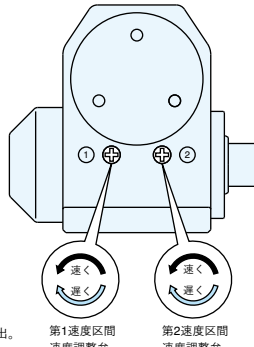
■速度調整区間

- ドアの閉鎖速度には2つの速度区間があります。
- 全体的なドアの閉鎖スピードをコントロールする第1速度区間、閉じ際のスピードをコントロールする第2速度区間の2段階に別れます。
- 第1速度は閉鎖時に安全が確保できる範囲に調整してください。
- 第2速度はドアを枠に納めるスピードです。第2速度は第1速度よりやや遅く設定してください。



■速度調整

- 第1速度、第2速度の調整はそれぞれ独立した速度調整弁を⊕ドライバーで操作することによって任意のスピードに調整することができます。



<ご参考>

建築基準法施行令 第112条より
ドアの運動エネルギーが10Jを超えない閉鎖速度

適用ドアサイズ		閉鎖時間(秒)
ドア巾(mm)	ドア重量(kg)	
1500	140	7以上
2000	250	12以上
2500	350	17以上

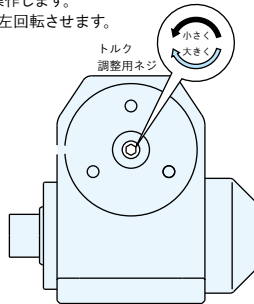
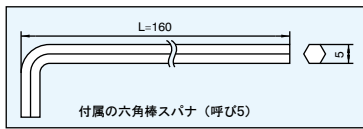
※閉鎖時間は開扉角度90°から閉鎖完了まで。

※閉鎖時間(秒) = $\frac{\text{ドア巾(m)} \times \pi / 2}{\sqrt{2 \times 10(\text{J}) / \text{ドア重量(kg)}}}$ により算出。

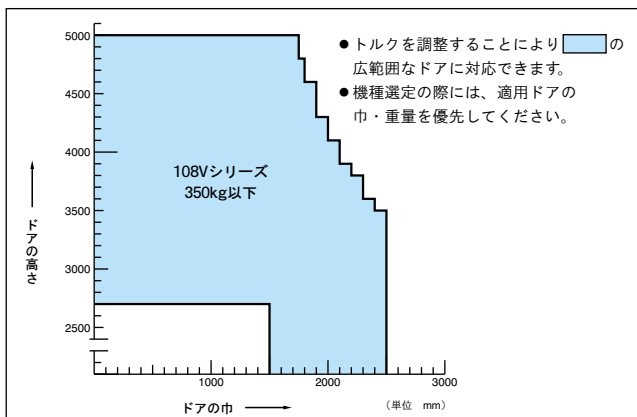
■トルク調整機能

- ドアのサイズ・重量・環境に応じた閉じ力が得られる機能です。
- トルクはあらかじめ2000×3000(mm)のドアサイズに調整しています。
- トルク調整を行う際は、調整ネジを六角棒スパナで操作します。
- 閉じ力を大きくする場合は右回転、小さくする場合は左回転させます。

適用ドアサイズ		調整ネジ回転数
ドア巾(mm)	ドア重量(kg)	
1500	140	-5回転
2000	250	0回転
2500	350	+4.5回転



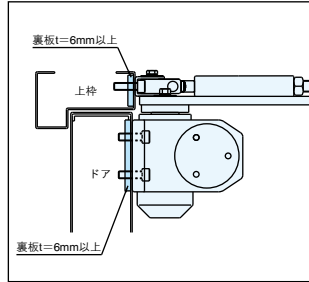
■適用ドア制限表



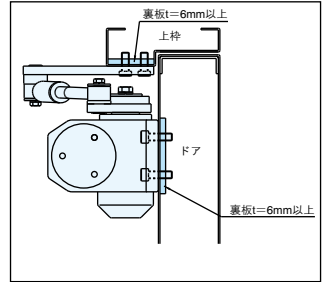
■裏板について

- ドアクローザを使用する場合には、下図に示す裏板をドア及び上枠へ設置してください。

■スタンダード型取付の場合



■パラレル型取付の場合



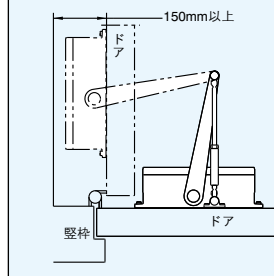
■取付条件

- ドアと上枠との納まり関係、天井の状態、ドアの吊元から壁までの寸法などを考慮して、それぞれに適合する取付け方法をお選びください。
- ドアの巾および重量に適合するサイズであるかご確認ください。

■スタンダード型取付の場合

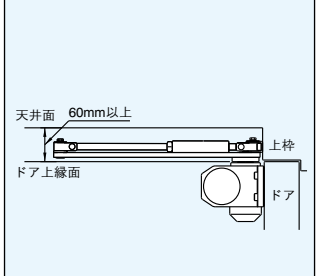
●90°壁との間隔

- 90°開きの場合には、150mm以上の間隔をあけてください。



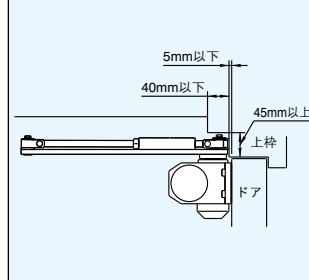
●天井・上枠形状

- アームの先端が動くため、ドア上縁面から天井までの寸法は下図の寸法が必要です。



●上枠形状

- 部品の取付け上、各部の寸法は下図の寸法が必要です。



■取付・取扱い上の注意事項

- ドアクローザの落下や身体の挟み込みには十分注意して取付けを行ってください。(本体重量 約10kg)
- 取付け時にはドアを固定して行ってください。
- 取付けネジは全て確実に締め込んでください。
- 腐食防止のため清掃時に薬品を使用しないでください。
- ドアクローザ本体をたいたたり、削ったりしないでください。
- ドアや壁、ドアクローザの破損防止のため、戸当り等を設けてください。

平行型

品番	型式	適用ドア	
		巾×高さ (mm)	質量 (kg)
P108V P108VC	平行型	1500×2700 ~2500×3500	140~ 350以下



P108V (標準仕様) / P108VC (防錆仕様)

注意

- 本品はストップなしのみです。
- 標準仕様・防錆仕様とも同じ取付位置です。
- ※P寸法が110mmを超える場合
ドアは180°開きません。
- 裏板をP.4に沿って手配してください。
- ドアや壁、ドアクローザ破損防止のため、戸当り等を設けてください。

